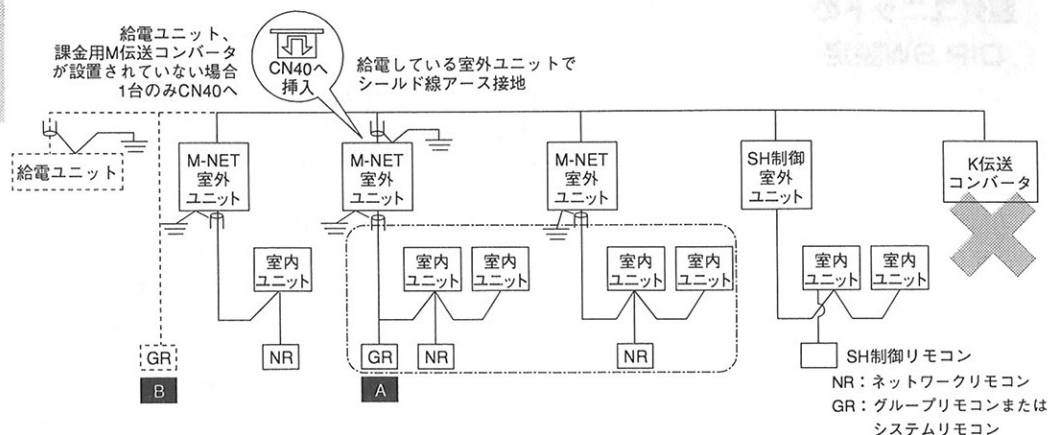


## 9

## システム構成例

## グループリモコンまたはシステムリモコンのみ

## 〈システム構成図〉



## チェックポイント

|             |                                                                                              |
|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①システム構築     | GRで管理できるのは、M-NET機種のみです。<br>SH制御室外ユニットにはM-NETアダプタ(YAP-SF50MA)の取付けが必要です。                       |
| ②給電コネクタ処理   | 室外ユニット→1台だけコネクタをCN40に差し換える。                                                                  |
| ③アドレス設定     | 重複不可                                                                                         |
| ④グループ設定     | M-NET機種とSH制御機種を同一グループに設定不可、複数のGRを設置する場合、管理グループ重複不可。                                          |
| ⑤伝送線(M-NET) | ユニット・集中系ともに無極性2心シールド線(1.25mm <sup>2</sup> )<br>リモコン線→2心シース付きビニルコード(0.5~0.75mm <sup>2</sup> ) |
| ⑥アース(M-NET) | 各伝送線給電箇所の1点でアース                                                                              |

## その他の注意事項

1) 異伝媒系統にまたがってグループ設定をする場合、GRの接続は二通りあります。(上図参照)

|       | A ユニット系伝送線に接続              | B 集中系伝送線に接続                |
|-------|----------------------------|----------------------------|
| メリット  | NR同様、ユニット系伝送線に渡り配線をするだけでよい | 室外ユニット電源や通信系の異常に影響を受けない    |
| デメリット | 接続された系統が電源遮断、又はダウンで操作できない  | 集中系伝送線に給電するため伝送線用給電ユニットが必要 |

## ご注意

- ・ユニット系伝送線に接続する場合、「リモコン／室内ユニットの接続台数」制限を越えないようにしてください。GRはNR2台分に相当します。
- ・集中系伝送線にGRを接続したときGR2台でSC1台分の給電が必要です。

2) GRが接続設定されている系統を持つ室外ユニットは、「集中管理あり／なし」設定(SW4-1)を「あり(ON)」としてください。

3) GRが管理するグループ番号は、GRのアドレスで自動的に設定されます。

・「GRの管理するグループ番号」=「GRアドレス-200」~「GRアドレス-200+7」

〔例〕GRアドレス212の場合、グループ番号=12~19を管理

4) GRの管理範囲外のユニットは、従来通り標準／手動設定でグループ／連動の設定をしてください。